



## 教育センター・育成センター所報

# GALILEI



福島県・一切経山山頂から五色沼を俯瞰（2012.10.14）

## CONTENTS

- 今月の巻頭言 ..... P 1
  - ★柏崎の魅力たっぷり 42 km の海岸線  
柏崎市教育委員会 委員長職務代理者 増田 恵子
- 教育センターだより ..... P 2
  - ★アクセス（教育研究班） ..... P 2
  - ★プロジェクト K（科学技術教育センター） ..... P 8
  - ★心の窓（教育相談班） ..... P 12
- 青少年育成センターだより ..... P 13
- 11月の行事予定表 ..... P 15
- 所員随想「つれづれ」 ..... P 15
  - ★縄文の精霊 青少年育成センター指導員 布施 実
- 教育センター上半期の参加・利用状況 ..... P 16
- 青少年のための科学の祭典 2012 柏崎刈羽大会ポスター

平成24年10月号

柏崎市立教育センター 柏崎市青少年育成センター

## 今月の巻頭言

### 柏崎の魅力たっぷり 42kmの海岸線

柏崎市教育委員会  
委員長職務代理者 増田 恵子



先日、茨城県古河市で研修会があり、久しぶりに電車を利用して参加してきました。普段は仙台や秋田、軽井沢などで同じ研修会があった場合は自家用車で参加していますが、今回はJRを利用して古河駅に到着しました。駅から研修会場へ向かう車中、隣に座った仲間と話をしていて、「新潟県はとても広くて、車で走っても走っても新潟県なんですよ。ちなみに柏崎市の海岸線は42kmとマラソンの距離と同じなんですよ」と、柏崎をさりげなくアピールしていたら、同乗していた講師の先生がそれを聞いていて、講演の中で話してくださいました。研修会に参加した皆さんが柏崎に行きたい、42kmの海岸線を車で走ってみたいと言ってもらえて大変嬉しかったです。

42kmの海岸線の話は、大倉教育長さんから聞いて初めて知ったことでした。マラソンの距離と同じなのが覚えやすく、綺麗な景色を眺めながら一度は歩いてみたいなど、そのとき思いました。私自身、最近では自家用車で移動することに慣れてしまい、なかなか歩くことをしなくなり日々の時間に追われているなど感じていますが、それは言い訳にすぎません。

私は小学生の頃、片道約5kmの通学路を毎日歩いて学校へ通っていました。山の奥の家なので、集落と集落の間は誰もいない田んぼや畑が続き、さみしくなると歌を歌ったり、弟と帰りが一緒になるとクイズやゲームをしながら帰ったりして、とても楽しかった記憶があります。だからかもしれませんが、基本的に歩くことは好きなので、下の息子が小学5年生の秋休みの日に2人で歩こうと計画を立てました。朝、お弁当を作り自宅を8時頃出発、畔屋トンネルを越して山澗まで来てようやくお昼を食べました。まだまだ歩こうと声を掛けますが、「もう、歩きたくない」と言われ仕方なく越後広田駅に向かい電車に乗り、柏崎駅で降りてからタクシーに乗って帰るつものの息子に、「駅から家までは、また歩こうね」と、励ましながら自宅に帰ったことを思い出しました。今度は、美しい42kmの海岸線を息子と一緒に歩きたいと思います。そんな息子も今は中学生になり、少し反抗期で相手にしてくれそうもありませんが、機会をつくってトライしてみたいことのひとつです。

## ■ 研修講座より

## 防災教育を通じて考える地域づくり

9/25(火)防災教育講演会



群馬大学教授 片田 敏彦 様

過去8年間で2回の震災に見舞われ多数の死傷者を出したり、家屋やライフラインの損傷により数か月に及ぶ避難生活を経験したりしている柏崎市民。今回、先の大震災での「釜石の奇跡」を導いた群馬大学大学院、片田敏彦教授をお招きし開催した「防災教育を通じての地域づくり」では、聴講者にとって切実感を伴うものになりました。

**「防災教育」は「生き方教育」そのもの**

私たちが普段、心の支えにしている災害時行動マニュアル。しかしマニュアルは特定の場合について想定し作られています。片田先生からは「実際に直面する災害の状況下ではマニュアルどおりの行動がベストかどうかはわからない。だからマニュアル（想定）にとらわれるな、その時々で、もっと安全なことはないか（最善を尽くせ）、自分自身が行動を始める最初の一人であれ（率先避難者）」という、普段の生き方そのものが問われるような構えが大切であることを教えていただきました。

**学校、家庭、地域で力を合わせて「防災文化都市」を創る**

また、片田先生は、防災を文化として根付かせることで真の目的が達せられることに触れ、大丈夫と言ってなかなか動かない家族に対して、子どもが「頼むから逃げて！」と懇願、やっと一緒に逃げてくれた話を紹介されました。学校で習うことと、家庭や地域の人たちの考えが異なることへの危惧を指摘されました。このことから、子どもたちが地域で成長し親になることで、防災への意識はやがて「文化」になっていることを強調していました。

途中、自ら指導し結果的に99%の子どもたちが生き残ったことを「釜石の奇跡」と呼んでもらっていることに言及していました。しかし、何らかの理由で学校から帰宅していた5人の尊い命が奪われたことを非常に悔やみ、たった一人でも亡くなった子どもがいれば、それだけで深い悲しみとなる、と声を震わせながら語っていました。そして、親や教師、地域の人たちにとって未来ある

子どもを失うことは、生きる意味を失ってしまう、とも付け加えていました。



私たちが今回の片田先生の講演から学んだことは「災害時に生き抜く文化づくり」という将来への責任を感じる尊いテーマでしたが、このことを柏崎の教育3・3・3運動や小中一貫教育等を切り口にしながら、学校、家庭、地域で協働しての取組みが大きな課題となると感じました。



## なるほど、この支援事例は、こういう理論的裏付けが…

9/21(金)スクールサポート事例研修会 I

前半は、相談員の訪問の指導を生かしたり自校で工夫したりして取り組んだ成果に学び、後半は理論を学ぶ内容でした。

その中で、「幼保小の連携と接続」について北鯖石保育園の小山由香様から、「巡回相談での実践」について二田小学校の阿部真奈美様から、支援や連携が効果的に実施されている事例を紹介していただきました。いずれも行動支援や、連携・引き継ぎがその子の生き方を支える重要なものであることを改めて感じるものでした。

加藤哲文上越教育大学大学院教授からは「効果的な幼保、小中連携を実現するための要件」について、子どものニーズや実態把握、個別的教育支援計画、移行支援計画の要点の視点からわかりやすくご講義いただき、実践事例と理論の両面で充実した研修会となりました。



上越教育大学教授 加藤 哲文 様

## 創作でも「考えざるを得ない場」の設定を！10/2(火)新学習指導要領に基づく実践紹介(美術)

青海中学校の大塚啓教頭先生を講師にお招きしての講座でした。「原爆投下」や「9.11」等がいずれも晴天時の青空での出来事だったことから、これを逆立ちにとり講師自身が作成した、平和を願う「BLUE SKY 折り紙」。これを用いての創作活動もある講座でした。その中で「考えさせる活動」を3つのステップに分け、子ども同士が考え、交流せざるを得ない状況を生み出すことの重要性を実践的に学びました。

参加された方々の感想には「すばらしい理論で、ユーモアも交え実践的に学ぶことが出来ました」「学習指導要領のエッセンスがわかりました。講師の学識の深さにも感動」等、講師の姿勢から学んだことや、各自が今後の教材開発に向けて意欲的になる記述が多く見られました。



糸魚川市立青海中学校教頭 大塚 哲 様

## 先生と一人一人の人間的なつながりがあるこそ…

10/3(水)学級経営の具体的方法論

上越教育大学准教授、赤坂真二先生をお招きしての講座はとっても元気が出る内容でした。「群れを団にしていくなめには共通体験、感動場面の設定」「学級経営の基本は先生と一人一人のつながり＝縦糸」等の必要性和取り組み方法を、赤坂先生の言葉で語っていただきました。

集団としてではなく、1対1の関係で子どもとつながり、対話をしていく。これを日常化していく、心をつなげていく……。この意味、尊さは計り知れないものがあります。

私たちはしばしば、「その子のことを本気で考えることが大事」と考えます。しかし、これだけでは抽象的であり、大事なものは1対1の関係の中でよく話を聞いてあげる関係が大切であると、語られていました。

参加された方々の感想には「当たり前のことを今一度しっかりやり直せばいいんだということがわかった」「子どもを集団としてでしか見ていなかった。明日からは一人の人間とのつきあいを大事したい」等、今後の教育活動に向けて元気がわいてくる内容が多く記載されていました。



上越教育大学准教授 赤坂 真二 様

新潟大学、足立幸子准教授をお招きして行った「図書館教育」講座では、まず、先生方が図書館教育について学ぶ必要性についてのお話がありました。国語に限らず、読解力は課題を把握する際に不可欠な力ですし、読書そのものの重要度も増しています。一方、現場の先生方の中には、学生時代も含め、読書指導に関わる研修を受ける機会はそれほど多くないのが現状です。

足立先生から、まず、「わざと読み違えをする読み聞かせ」で子どもの読書への関心を高める事例を紹介していただきました。さらに「読書指導力のチェックリスト」が提示されました。これは指導力を読書に関わる準備～評価～図書館整備にいたる7つの項目に細分化し、さらにそれぞれ「知識」と「実践に関わる力」に分けて振り返ることができるようにしてあるものでした。

後半の実習面では、制限時間内で本1冊を読み取り、ペアで読んだ別々の本の内容を伝え合ったり、同じ本を読んで同じテーマで語り合ったりするなど、目的をもった読書が有効であることを実感することができました。



新潟大学准教授 足立 幸子 様

## 教室からは宇宙飛行士も生まれる…。子どもの可能性をのばすことが私たちの役目

10/17(水)これからのキャリア教育

上越教育大学、白木みどり准教授をお招きして行った講座「これからのキャリア教育」。言葉は教育界にかなり浸透していますが、まだまだ理解が不足している領域です。

前半、教育基本法の目的について触れられました。その中で、第一条の「人格の完成」について触れ、理想を目指すのが教育、この子は「こういう子だから…」もうこれくらいでいい、と思ったらそこに教育は存在しないと言い切っておられました。



上越教育大学准教授 白木 みどり 様

### 小学4年の飼育当番をしっかりとやることが、 将来の責任ある職業生活につながる

白木先生は、発達段階に応じたキャリア教育の点にも触れられました。7歳くらいの子どもの「責任感」という言葉を用いて指導しても、その意味を経験的に理解することは難しいことを指摘しています。この年代では、例えば、サボりがちな子どもに飼育活動をしっかりとやらせることが、将来の職業生活上での大きな責任感に直結していくことを意識していくことが大事だとおっしゃっていました。たかが飼育当番、されど飼育当番、清掃活動も給食当番も実に意味ある活動だということです。



### キャリア教育とはこういうことなんだ…

参加された方々の感想には「これまでキャリア教育とは、あらゆる活動の中で指導してきた、『役割意識や責任の理解、先を見通すこと、自分の良さを生かし仲間と協調すること』等を意識して将来の職業生活とつなげていくことだということがわかった」「キャリアの視点とは、今やっていることを将来の職業生活、社会生活と結びつけ、生き方として考えていくことだと思いました」等、キャリア教育に対する理解が深まったことが伺える記述が多く見られました。

## ■ これからの講座

| 日時                      | 講座名 / 会場 / 講師                                                                                       |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11/1(木)<br>15:00-16:45  | No.74 【同和教育】 柏崎の同和問題とこれからの同和教育<br>◆ 柏崎市立教育センター 多目的研修室<br>◆ 新潟産業大学特任教授 秋山 正道 様                       |
| 11/2(金)<br>13:55-16:45  | No.57 【特別支援教育】子どもも教師も元気が出る授業づくり<br>◆ 柏崎市立柏崎小学校<br>◆ 岡山大学教授 佐藤 暁 様                                   |
| 11/6(火)<br>15:30-17:00  | No.88 【幼稚園・保育園】幼稚園指導要領、保育要領の趣旨理解<br>◆ 柏崎市立教育センター 多目的研修室<br>◆ 新潟県立大学教授 齋藤 裕 様                        |
| 11/9(金)<br>15:00-16:45  | No.91 【幼保小連携】幼保小中での学びの連携<br>◆ ソフィアセンター ハイビジョンホール<br>◆ 上越教育大学教授 木村 吉彦 様                              |
| 11/13(火)<br>15:00-16:45 | No.09 【社会】新学習指導要領に基づく実践紹介(社会)<br>◆ 柏崎市立教育センター 多目的研修室<br>◆ 上越市立春日中学校 教諭 柳澤 一輝 様                      |
| 11/14(水)<br>15:00-16:30 | No.86 【子ども虐待防止】子どもの虐待防止講演会<br>◆ 柏崎市市民プラザ 波のホール (柏崎市東本町 1-3-24)<br>◆ 国立成育医療研究センター こころの診療部部長 奥山 眞紀子 様 |
| 11/15(木)<br>15:00-16:45 | No.154【校務の情報化】スクールオフィス成績管理中学校設定編<br>◆ 柏崎市立教育センター 情報研修室<br>◆ 教育センター情報教育主事 田村 実                       |
| 11/16(金)                | No.79 【生徒指導】半田小学校指定研究発表会<br>◆ 柏崎市立半田小学校<br>◆ 指導者 学校教育課指導主事 上野 忠英                                    |
| 11/20(火)<br>15:00-16:45 | No.76 【同和教育】同和教育の授業のポイント<br>◆ 柏崎市立教育センター 多目的研修室<br>◆ 糸魚川市立磯部小学校 教諭 白鳥美智子 様                          |
| 11/21(水)<br>13:55-16:30 | No.06 【社会】社会科教材研究<br>◆ 柏崎市立柏崎小学校 授業 田中 文健 先生<br>◆ 学校教育課指導主事 竹田 充                                    |
| 11/21(水)                | No.49 【外国語活動・外国語】第二中学校指定研究発表会<br>◆ 柏崎市立第二中学校<br>◆ 指導者 燕市立分水小学校長 小林 恵子 様                             |
| 11/22(木)                | No.33 【音楽】新道小学校指定研究発表会<br>◆ 柏崎市立新道小学校<br>◆ 指導者 柏崎市立鏡が沖中学校長 佐藤 正人 様                                  |
| 11/27(火)<br>13:30-18:00 | No.75 【同和教育】同和教育現地研修<br>◆ 白山会館 (集合場所 第一中学校)<br>◆ 学校教育課指導主事 竹田 充                                     |
| 11/28(水)<br>14:30-16:45 | No.155【校務の情報化】スクールオフィス成績管理中学校作成編<br>◆ 柏崎市立教育センター 情報研修室<br>◆ 教育センター情報教育主事 田村 実                       |
| 11/28(水)<br>15:00-16:45 | No.72 【道徳教育】道徳授業づくり<br>◆ 柏崎市立教育センター 多目的研修室<br>◆ 上越教育大学准教授 白木みどり 様                                   |
| 11/30(金)<br>15:00-16:45 | No.12 【算数・数学】算数数学科授業改善講座<br>◆ 柏崎市立教育センター 多目的研修室<br>◆ 上越教育大学教授 松沢 要一 様                               |



## ■ 柏崎教育情報支援システム/コンテンツサーバ情報

### 講習会のテキスト、資料を登録しました

#### ◆ 柏崎市教育情報支援システム／講習会テキスト

| 実施日  | 講座名／資料名                                                                                                                                                              |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8/22 | 136_デジタルビデオ編集入門<br>デジタルビデオ編集入門.pdf (テキスト第 1 版)<br>(昨年度までは WindowsXP でムービーメーカーを利用していましたが、今年度は Windows7 で WindowsLive ムービーメーカーを利用する内容に変更しています。かなり内容が変わっていますのでご注意ください。) |
| 9/26 | 125_Word 活用5<br>Word2010 活用 5 .pdf (テキスト第 1 版)<br>Word 活用 5 演習用例題.docx                                                                                               |

## ■ 情報関連講習会のご案内

### 11 月に実施される講習会

#### ◆ H24.11.15(木) スクールオフィス成績管理中学校(設定編)

スクールオフィスの成績管理システムによる通知表や指導要録の作成について、あらかじめ行っておく必要のある設定について学習します。その場で最低限の設定を完了させる予定ですので、設定に必要な情報を持参していただく必要があります。詳細は別途発送される案内をご覧ください。

#### ◆ H24.11.28(水) スクールオフィス成績管理中学校(作成編)

スクールオフィスの成績管理システムにより、指導要録様式2を作成するための設定と手順について学習します。通知表作成の概要についても紹介する予定です。



#### ◆ H24.11.29(木) 疑問やトラブルに答える フリーQ&A その6

ICT 活用に関すること、パソコンのトラブルや疑問など、自由に相談できる機会を設けました。他の講座のような事前申し込みは不要ですが、前日までにメールや電話で相談内容をご連絡ください。

## ■ スクールオフィス情報

### PTA メールの改修が完了しました(情報提供者機能)

情報提供者機能について、8 月末に不具合が発生したため利用を控えていただくようご案内しておりました。10/15 に改修作業が行われた後に、再び利用を控えるようお願いしましたが、ようやく正常動作が確認でき、情報提供者機能をお使いいただける状況になりました。ご迷惑をおかけしました。

### 学校閉鎖、学年閉鎖、学級閉鎖発生した場合の行事登録

インフルエンザが心配される季節が近づいてきました。学校閉鎖などの措置がとられた場合、スクールオフィス上でも正しい登録を行わないと、出席簿や指導要録の授業日数などが正しく計算されません。昨年度も紹介しましたが、再度ポイントを掲載します。

#### (1) 学校閉鎖、学年閉鎖が発生した場合の登録

- ・「学校行事の設定」画面から、学校行事または学年行事として閉鎖情報(「〇〇による学校閉鎖」など)を登録する。このとき、「時間」の欄は必ず「指定なし」に、「休み区分」を「休業日」にすること。

## (2) 学級閉鎖が発生した場合の登録

- ・必須ではありませんが、どのクラスが閉鎖になっているかがわかるように、「学校行事の設定」画面から、クラス行事として閉鎖情報(「〇〇による学級閉鎖」など)を登録する。このとき、「休み区分」を「設定なし」にすること。
- ・保健管理の健康観察記録の「登録」画面から、当該クラスの全員を出席停止扱いとします。(「停・忌・公欠」をクリックして理由を選択します。なお、罹患者との区別は、健康観察記録のマスターで「停・忌・公欠」の名称と記号を区別できるように登録しておけば、「月別健康観察表」で確認することが可能です。出力される出席簿上では区別はできません。)

## ■ 校務 PC 情報

### FOGOS の PIN コード入力に関する注意

校務 PC でご利用いただいている FOGOS について、8 月以降、PIN コード(パスワード)の不一致によるデバイスロックが多発しています。柏崎市の FOGOS では、紛失盗難対策として、PIN コードの入力を一定回数連続して間違えると、自動的に利用できなくなる設定にしています(デバイスロック)。



一旦ロックされてしまいますと、専用の環境でロックを解除しないと利用できないため、自宅や休日の利用時など、すぐに対応できない場合があります。PIN コードを忘れてしまった場合は、何度も試さず、正しい PIN コードを確認してからご利用ください。

## ■ セキュリティ情報

### セキュリティホール情報

マイクロソフトより、9/22 日付で定例外の緊急の更新として、Internet Explorer の更新が公開されました。最大深刻度が「緊急」であり、定期更新を待たずに公開しなければならないほど緊急度が高いと判断されているものですので、速やかに適用する必要があります。

マイクロソフトより、10 月 10 日付で 10 月の定期更新として、Windows などの重要な更新が公開されました。最大深刻度「緊急」が 1 件、「重要」が 6 件です。まだ Update が済んでいないようでしたら、至急 Windows Update などを実施していただくようお願いします

### あなたの PC のセキュリティ対策は大丈夫？

警察庁が「遠隔操作ウイルスの被害に遭わないために！」と題したメッセージをサイト上に掲載しました。無差別殺人などの犯行予告がネットに書き込まれた事件において、第三者によるなりすましだった可能性が出てきたとして、起訴された男性が釈放されたことに関連したものでしょう。

正しいセキュリティ対策を行っていないと、悪意を持つ第三者があなたのパソコンを遠隔操作しているかもしれません。



#### 「遠隔操作ウイルスの被害に遭わないために！」

- ・パソコンの OS を含むプログラムを最新の状態にアップグレードしましょう。
- ・あやしいサイトにアクセスしないようにしましょう。
- ・信頼のおけないプログラムをダウンロードしないようにしましょう。
- ・ウイルス対策ソフトを必ず導入し、最新の状態にアップデートしましょう。
- ・ファイアウォールの設定をしましょう。



# プロジェクト K

柏崎刈羽地区科学技術教育センターだより

## 研修会・事業の様子

### ○ 三中校区小学校合同地層見学 要請授業（9月26日実施）

◇講 師 酒井 智子 様（第三中学校教諭 アドバイザー CST）  
センタースタッフ

#### ◇内 容

小中一貫教育のひとつとして三中校区の4小学校の6年生全員で聖が鼻の地層観察を行いました。ここは、三中校区内にあるということで児童にとっても身近な場所でもあります。そんな地域を題材に、地域の児童が一同に会して学習しました。

それぞれの学校の児童が3グループに分かれ、地層全体の広がりを見たり、実際にそれぞれの層の違いを触って確認したり、スケッチをしたりして学習を深めていました。来年度、中学1年の「大地の変化」の単元と一緒に学ぶときに、再度この学習を思い出してもらえればと思います。



### ○ 荒浜小学校「放射線ってなんだろう？」 要請授業（9月27日実施）

◇会 場 原子力広報センター

#### ◇内 容

荒浜小学校3年生を対象に、原子力広報センターを会場にお借りして「放射線ってなんだろう？」の授業を行いました。初めに放射線の性質や、普段身の回りにあるものから放射線が出ていることを学びました。実際に放射線測定器を使って測定もしました。また、多量に放射性物質が放出された時の人体への影響、怖さ、そして自分の身を守る方法についても学びました。盛りだくさんの内容でしたが、3年生なりに感じてくれたものがあったようです。児童の感想には「放射線には便利な時と、危ない時があることを知りました」というものがありました。放射線について正しく理解し、自分で判断できるように繰り返し学習の機会をもつことが必要だと感じました。

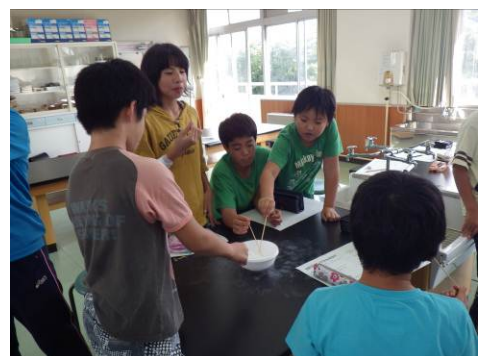


### ○ 剣野小学校 科学クラブ 要請授業（10月2日実施）

◇会 場 剣野小学校

#### ◇内 容

剣野小学校の科学クラブで「液体窒素の実験」を行いました。液体窒素の中に風船やボール、青菜などを入れて、その変化を見たり、マシュマロをさっと入れて、不思議な食感を楽しんだりしました。日常生活では味わえない-196℃の世界を楽しみました。



## ○ 荒浜小学校 星空観察会 要請（１０月５日実施）

◇会 場 荒浜小学校

◇講 師 佐藤 俊男 様（市立博物館学芸員）他センタースタッフ

◇内 容

秋の星空観察を行いました。あいにくの曇天で雲の切れ間からときおり夏の大三角が見える程度でしたが、前半、望遠鏡でアルビレオの二重星を見たり、リング星雲をなんとか見たりすることができました。後半は完全に雲に覆われてしまったので、ステラナビゲータを使い、この時期見える星座や、星座早見盤の使い方の説明を聞きました。最後は、１０月８日午後８時に極大になると予想されていたりゅう座流星群のシミュレーションで楽しみました。



## ○ 秋の植物観察会 （１０月１１日実施）

◇会 場 柏崎・夢の森公園

◇講 師 相澤 陽一 様（植物研究グループ会長）

◇内 容

夢の森公園で秋の植物観察を行いました。この植物観察会は、多くの植物観察会とは異なり、名前の由来や生活とのかかわり、植物の見分け方を散策しながら学ぶ会でした。短い時間ではありましたが、８０種近くの植物について勉強することができました。相澤先生の絶妙で軽快な語りかけで、楽しく大変有意義な研修となりました。参加された先生方からは「自然を見る目が養われた」「五感を使って秋の植物を楽しめた」「今日聞いたことを子どもたちにも伝えたい」などの感想をいただきました。

来年度は春・秋とこのような研修を行い、花や実の付いている特徴的な姿や、春と秋のそれぞれの植物の変化の様子を学ぶ研修、また身近な道端の植物観察会など計画したいと考えています。



秋は花が少ないかわりに、ドングリやクリ、落ち葉などをたくさん拾うことができます。それらを使って工作したり、遊び道具を作ったりして秋を楽しむのもいいですね。



簡単どんぐりゴマ

## 備 品 紹 介



今年度、放射線に関する授業は行われましたか？自然放射線を観察できる霧箱１０セットをセンターで用意しました。製作そのものは簡単ですが、大型シャーレなどが学校になかったり、製作時間がとれなかったりする場合には遠慮なく声をかけてください。ただし、観察の際に必要なエタノールとドライアイスは各学校で用意をお願いしています。どこに、どれぐらい注文すればいいかわからない場合は、センターまでお問い合わせください。

## 第47回柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会 開催

10月4日（木）、新しい教育センターを会場に第47回柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会が開催されました。今年度は参加校11校、参加数28名の発表がありました。昨年度より若干参加数は少なかったのですが、昨年度からの継続研究や科学部の活動としてのグループ研究など中身の濃い発表が多くありました。また、堂々と発表したり、質問をしあったりする姿が印象的で、自分の研究の内容に満足感を感じ、他の人の研究に刺激を受けるといった、いい機会になっていることが感じとれました。これまでの児童生徒のがんばりとともに、先生方の丁寧なご指導に感謝します。

身の回りのほんのちょっとした「？」からでも研究は始まります。夏休みの宿題にかかわらず、児童生徒の些細な疑問に対して研究につながるアドバイスをこれからも意識的にしていただけると、より多くの出品が期待できるのではないかと思います。よろしくお願いします。

なお、審査の結果は次のとおりです。また、優秀賞を受賞した研究は、新潟県のいきいきわくわく科学賞へ出品する予定です。

### 【小学校中学年Aの部】

| No | 学校名   | 学年 | 氏 名   | 題 目               | 審査結果 |
|----|-------|----|-------|-------------------|------|
| 1  | 荒浜小学校 | 4  | 菊池 瑠楓 | しゃぼん玉のけんきゅう       | 奨励賞  |
| 2  | 刈羽小学校 | 4  | 小林 可廉 | 橋はどうしたら強くなるのかな？   | 優秀賞  |
| 3  | 高柳小学校 | 4  | 村田 到生 | なめこのぬめりを取る方法      | 優秀賞  |
| 4  | 槇原小学校 | 4  | 小林 未来 | たまごの実験            | 奨励賞  |
| 5  | 大洲小学校 | 4  | 品田 大誠 | 電球の研究             | 奨励賞  |
| 6  | 荒浜小学校 | 3  | 遠山 暖大 | いろいろなものをこおらせるじっけん | 優秀賞  |
| 7  | 柏崎小学校 | 3  | 野島 茉里 | りんごの色のへんかをふせぐぞ    | 奨励賞  |

### 【小学校中学年Bの部】

| No | 学校名   | 学年 | 氏 名   | 題 目             | 審査結果 |
|----|-------|----|-------|-----------------|------|
| 1  | 大洲小学校 | 3  | 浅賀 星葵 | ビタミンCの研究        | 奨励賞  |
| 2  | 柏崎小学校 | 3  | 栗林 陽華 | 野菜から紙を作る研究      | 奨励賞  |
| 3  | 剣野小学校 | 4  | 田村 柚子 | カナヘビのえものの見つけ方   | 優秀賞  |
| 4  | 荒浜小学校 | 4  | 片山 陽菜 | 打ち水のこう果         | 奨励賞  |
| 5  | 刈羽小学校 | 4  | 亀井 咲良 | いろんなものをこおらせてみよう | 奨励賞  |
| 6  | 高柳小学校 | 4  | 中西 誠弥 | 遠くに飛ぶ紙飛行機       | 優秀賞  |

### 【小学校高学年Aの部】

| No | 学校名   | 学年 | 氏 名    | 題 目                 | 審査結果 |
|----|-------|----|--------|---------------------|------|
| 1  | 剣野小学校 | 5  | 小林 悠   | 蒟蒻の謎2012 ～こんにゃくの生長～ | 優秀賞  |
| 2  | 田尻小学校 | 5  | 武江 真哉  | デオキシリボ核酸～DNAの採取実験～  | 奨励賞  |
| 3  | 二田小学校 | 5  | 阿部 みどり | 実験「インクの色素について」      | 奨励賞  |
| 4  | 大洲小学校 | 6  | 佐藤 舞子  | 葉にふくまれているもの         | 奨励賞  |
| 5  | 柏崎小学校 | 6  | 田中 大夢  | シミのきれいな落とし方         | 奨励賞  |

### 【小学校高学年Bの部】

| No | 学校名   | 学年 | 氏 名   | 題 目                       | 審査結果 |
|----|-------|----|-------|---------------------------|------|
| 1  | 荒浜小学校 | 6  | 品田 圭輔 | 目に見えない細菌の研究<br>～発酵食品で調べる～ | 優秀賞  |
| 2  | 大洲小学校 | 6  | 甫仮 秀平 | ペットボトル浄水器                 | 奨励賞  |



|   |       |   |        |                     |     |
|---|-------|---|--------|---------------------|-----|
| 3 | 柏崎小学校 | 5 | 小林 陸玖  | 虫めがねと太陽光の実験         | 奨励賞 |
| 4 | 田尻小学校 | 5 | 多々 蒼一郎 | 牛乳の膜の強さの実験          | 優秀賞 |
| 5 | 剣野小学校 | 5 | 加藤 柚衣  | 紙の吸水力調べ             | 奨励賞 |
| 6 | 剣野小学校 | 6 | 中村 愛理  | ペットボトルの中の水が速く流れ出る方法 | 奨励賞 |

【中学校の部】

| No | 学校名   | 学年 | 氏 名                          | 題 目         | 審査結果 |
|----|-------|----|------------------------------|-------------|------|
| 1  | 東中学校  | 3  | 科学部<br>高橋 桂<br>東 勇樹<br>近藤 信臣 | ビー玉発電       | 奨励賞  |
| 2  | 東中学校  | 3  | 科学部<br>木村 龍人<br>石口 健斗        | 光の色の研究      | 優秀賞  |
| 3  | 瑞穂中学校 | 2  | 川村 翔太                        | ヒザラガイの歯舌の秘密 | 優秀賞  |
| 4  | 東中学校  | 3  | 科学部<br>猪俣 海渡<br>神林 尊廣        | 泡の研究        | 奨励賞  |



## 11月の予定



### ○「青少年のための科学の祭典2012 柏崎刈羽大会 秋」

◇日 時 11月17日(土) 10:00-15:00

◇会 場 新潟工科大学

◇内 容 春に引き続き、『青少年のための科学の祭典(秋)』を開催します。定番の「スライムづくり」や「アイスクリーム」はもちろん、「ミニ実験ショー」も予定しています。また、最近では小学生以下の参加者が多かったのですが、中学生も楽しめる内容として、今までのものづくりとは別に、酸・アルカリと指示薬の変化や、鉱物分類などちょっとした実験教室も行う予定です。先生方もスタッフとして、ぜひ、ご協力をお願いします。また、当日のご来場もお待ちしています！

### ○ 小学校4年「もののあたたまりかた」

◇日 時 11月30日(金) 15:00-16:45

◇会 場 教育センター

◇内 容 固体の熱の伝わり方と気体の熱の伝わり方の違いを実験を通して比較し、もののあたたまり方についての見方や考え方を養い、実感を伴った理解を促す指導について研修します。サーモカメラを使う授業の提案を行います。

# 心の窓

No.158

☆☆☆☆☆ ふれあいルームより ☆☆☆☆☆

かぼちゃで料理 (9月21日 高田コミュニティセンター)

夏休み中も、病気や害虫、カラスやタヌキの被害から何とか逃れ、何個か収穫することができたかぼちゃを使って調理実習を行いました。料理のメニューは、「大学かぼちゃ」と「スイートかぼちゃ」です。どちらの料理も、サツマイモを使っの「大学芋」「スイートポテト」が定番ですが、今回はかぼちゃで挑戦しました。かぼちゃで作るのはみんな初めてなので、レシピに沿って手分けしながら慎重に取り掛かりました。



「大学かぼちゃ」は、かぼちゃをレンジでちょうどいい柔らかさになるまで加熱し、一口大に切って、バターやはちみつ・しょう油を加えて混ぜながら加熱し、黒ゴマを振り掛けて出来上がりです。「スイートかぼちゃ」は、レンジで柔らかくしたかぼちゃをつぶし、砂糖やバター・練乳を加えて混ぜ、アルミカップに分け、オーブンで焼きました。調理室は、甘いかぼちゃのいいにおいでいっぱいになりました。



調理を始めてから1時間半で出来上がり、みんなで「いただきます」をして、楽しく食べました。かぼちゃが苦手だった子も、これなら食べられると喜んで食べていました。新しい教育センターの畑で初めて採れたかぼちゃでしたが、とてもおいしかったです。お家でもお母さんと一緒に作ろうと、レシピを持って帰った子もいました。これをきっかけに、親子の触れ合いがさらに深まるといいなと思いました。

(ふれあいルーム指導員 渡辺 仁平)



## 《カウンセリングルーム》

いろいろ体験グループ (SST)

- 2日(金) 16:30~17:30 小学生Aグループ
- 9日(金) 16:30~17:30 小学生Bグループ
- 16日(金) 16:30~17:30 小学生Cグループ
- 21日(水) 18:30~20:00 中学生第1グループ
- 22日(木) 18:30~20:00 中学生第2グループ

## 教育相談班 11月の予定

### 《ふれあいルーム》

- 9日(金) 陶芸教室 ②
- 16日(金) 陶芸教室 ③
- 27日(火) 保護者会

# 育成センター通信

0837

柏崎市青少年育成センター

〒945-1355 柏崎市大字軽井川 4803 番地 2

TEL0257-20-7601 FAX0257-23-4610

ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

## 11・12月の予定

(11月)

| 日  | 曜 | こ と が ら        |
|----|---|----------------|
| 8  | 木 | 昼間育成（育成委員3、4班） |
| 16 | 金 | 夜間育成（南中P 第一中P） |
| 28 | 水 | 昼間育成（5、6班）     |

(12月)

| 日  | 曜 | こ と が ら          |
|----|---|------------------|
| 7  | 金 | 昼間育成（育成委員7、8班）   |
| 13 | 木 | 夜間育成（松浜中P 鏡が沖中P） |
| 20 | 木 | 昼間育成（育成委員1、2班）   |

## 第32回 中高生と大人の座談会 ～熱心に意見交換～



高校生の発表

去る8月19日（日）に、「中高生と大人の座談会」を市民プラザで開催しました。市内の中学校12か校から39人、・高校7か校から14人、PTA32人、青少年育成委員28人、総勢113人が参加しました。まず、全体会では、高校生からテーマの「君はどんな大人になりたいか。すてきな自分になるように」について、熱く語ってもらいました。

分科会では、熱心に意見交換が行われ、お互いの考えを理解し合い、深める有意義な機会になったのではないかと思います。参加者の感想をいくつか紹介します。

（中学生）

- 発表を聞いて、高校生は具体的な夢があり、すごいなと思った。しっかりとした夢を持ち、一日一日を大事にしていきたい。
- 話を聞いて、高校のことよく分かり、共感できた。今回学んだことを参考にし、これからの将来に生かしていきたい。

（高校生）

- 世代の違う人と話すのはとても大切だと思った。中学生や大人の意見を聞けてよかった。有意義な時間を過ごせたと思う。
- 様々な考えに触れることができ、将来について自分の考えを客観的に見つめ直すよい機会になった。

（大人）

- 皆さんがしっかりとした考えを持っているので、頼もしいなあと思った。責任感を大切にして事にあたりたいという言葉もあり、大人としての階段を確実に踏みしめていると感じた。



分科会の様子



# ～平成24年度 青少年を取り巻く 社会環境実態調査結果より～

柏崎市の「社会環境の実態調査」がまとまりましたので、お知らせします。

## 調査の概要

青少年を取り巻く社会環境の実態を把握し、今後の青少年の非行防止活動に資するために、7月「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」の取り組みの一環として実施しました。

## 調査方法

青少年育成委員、青少年健全育成市民会議員により巡回調査を実施しました。

## 調査項目

- (1) 酒類・タバコを販売している自動販売機及びコンビニエンスストアの実態
- (2) 有害図書類を販売している書店、コンビニエンスストア、自動販売機の実態
- (3) 成人向けのビデオテープを販売・自動販売機の実態
- (4) カラオケボックスの実態
- (5) まんが喫茶・インターネットカフェの実態

## 実 態

実態は次のとおりです。

| 年度<br>調査店等       | 18年度 | 19年度 | 20年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 |
|------------------|------|------|------|------|------|------|------|
| 酒類の自動販売機台数       | 23   |      | 18   | 13   | 13   | 9    | 9    |
| タバコの自動販売機台数      | 211  |      | 189  | 175  | 172  | 159  | 152  |
| 酒類販売のコンビニ店数      | 26   |      | 28   | 31   | 31   | 36   | 36   |
| タバコ販売のコンビニ店数     | 29   |      | 31   | 35   | 35   | 36   | 36   |
| 有害ビデオ自動販売機台数     | 17   |      | 16   | 11   | 11   | 15   | 14   |
| 一部有害図書販売書店数      | 11   |      | —    | 10   | 10   | 8    | 7    |
| 一部有害図書販売コンビニ店数   | 28   |      | 30   | 34   | 34   | 34   | 35   |
| ゲーム場数            | 10   |      | 8    | 9    | 8    | 6    | ※    |
| エアースoftガン取扱店数    | 7    |      | 6    | 4    | 4    | 4    | 4    |
| 大人のおもちゃ店数        | 1    |      | —    | 1    | 1    | 1    | ※    |
| 成人向ビデオ販売書店数      | 10   |      | —    | 6    | 6    | 5    | 4    |
| 成人向ビデオ貸出店数       | 7    |      | 8    | 5    | 5    | 5    | ※    |
| カラオケボックス店数       | 4    |      | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    |
| まんが喫茶・インターネットカフェ | —    |      | 2    | 1    | 1    | 1    | 1    |

\* 19年度は、中越沖地震のため調査中止 ※は隔年調査に変更。今年度は実施しない。

主なものとしてタバコ自動販売機の設置数の設置台数は、平成18年度以降減少を続けており、今年度の調査結果は、152台で7台減少しております。この減少の要因としては、喫煙率の低下やタスポ（成人認識カード）の普及低迷、コンビニとの競合によるものと思われます。一方、コンビニにおける酒、タバコの販売は、全店舗が取り扱っており、年々増加の傾向にあります。また、まだ有害図書の陳列状況の基準を満たしていない店舗が何店か見受けられました。

## 11月の行事予定表

| 日  | 曜 | 研修・行事・会議                                                 |
|----|---|----------------------------------------------------------|
| 1  | 木 | 研：柏崎の同和問題とこれからの同和教育                                      |
| 2  | 金 | 研：子ども教師も元気が出る授業づくり(柏小13:55-)<br>相：SST小A16:30～            |
| 3  | 土 | 文化の日                                                     |
| 4  | 日 |                                                          |
| 5  | 月 | 科：上越地区教職員理科研究発表会                                         |
| 6  | 火 | 研：幼稚園指導要領、保育要領の趣旨理解                                      |
| 7  | 水 |                                                          |
| 8  | 木 |                                                          |
| 9  | 金 | 研：幼保小中での学びの連携(ソフィアセンター/15:00-)<br>ふ：陶芸教室② 相：SST小B16:30～  |
| 10 | 土 |                                                          |
| 11 | 日 |                                                          |
| 12 | 月 | 相：班会議13:00～                                              |
| 13 | 火 | 研：新学習指導要領に基づく実践紹介(社会)                                    |
| 14 | 水 | 研：子どもの虐待防止講演会(市民プラザ/15:00-)                              |
| 15 | 木 | 情：スクールオフィス成績管理中学校設定編<br>科：いきわく2次審査                       |
| 16 | 金 | 研：半田小学校指定研究発表会(生徒指導) 科：いきわく2次審査<br>ふ：陶芸教室③ 相：SST小C16:30～ |
| 17 | 土 | 科：青少年のための科学の祭典(新潟工科大学10:00-15:30)                        |
| 18 | 日 |                                                          |
| 19 | 月 |                                                          |
| 20 | 火 | 研：同和教育のポイント                                              |
| 21 | 水 | 研：社会科教材研究(柏小/13:55-) 第二中学校指定研究発表会(外国語) 相：SST中①18:30～     |
| 22 | 木 | 研：新道小学校指定研究発表会(音楽)<br>相：SST中②18:30～                      |
| 23 | 金 | 勤労感謝の日                                                   |
| 24 | 土 |                                                          |
| 25 | 日 |                                                          |
| 26 | 月 | 相：班会議13:00～                                              |
| 27 | 火 | 研：同和教育現地研修(集合：第一中/13:30)<br>ふ：保護者会                       |
| 28 | 水 | 研：道徳授業づくり<br>情：スクールオフィス成績管理中学校作成編(14:30-)                |
| 29 | 木 |                                                          |
| 30 | 金 | 研：算数数学科授業改善講座<br>科：小4 もののあたたまりかた                         |



### 縄文の精霊

青少年育成センター 指導員 布施 実

全てが思いどおりに行く人生なんてちっとも面白くないよなんて格好つけたのに、「所詮、負け犬の遠吠えさ」と言われ気落ちした経験の持ち主も、ノーベル賞の山中教授が「邪魔なか」と呼ばれ挫折した逸話に、「よし自分も！」と再起を期したのではあるまいか。共同受賞のジョン・ガードン教授が15歳当時の酷評された通知表を額に入れ飾っているという報道も、挫折組にはダブル朗報である。

8月に開催した「中高生と大人の座談会」で、さわやかな発言をしてくれた中・高校生諸君の将来には、どんな挫折と再起が待っているのだろうか。パソコンや携帯が当たり前の時代に成長する彼らは、我々中高年組とは全く異次元の経験をするようになるのだろう。日本人の道德感、異次元の世界でも通用するのだろうか気になる。

そもそも宗教も道德教育もいい加減な日本の治安が、欧米より遥かに良いということは何故なのだろうか。その訳のひとつに、縄文時代から脈々と紡ぎ受け継がれてきた独特の精神風土があると、縄文オタクの私は思っている。

狩から戻った男たちは、怪我や病気で動けぬ者やお年寄りの家々に獲物を分けて回る。万物を畏敬する我らの祖先は、弱い立場の仲間も同じ自然によって生かされている者として大切に保護していたのである。健康な者も援護を必要とする者も、偉大な自然によって等しく生かされていると考える精神風土が、現代の日本人に受け継がれていることを大震災によって気付かされた人も多いのではないかな。

異次元の世界で生きなくてはならない若者たちに、縄文の精霊が宿り続けることを祈りたい。

## 教育センター上半期の参加・利用状況

| 研修講座・事業名             |                              |             | 4月  |     | 5月  |     | 6月   |      | 7月  |     | 8月   |     | 9月   |      | H24上半期<br>利用合計数 |      | H23上半期<br>利用合計数 |      | 対前年度比 |       |  |
|----------------------|------------------------------|-------------|-----|-----|-----|-----|------|------|-----|-----|------|-----|------|------|-----------------|------|-----------------|------|-------|-------|--|
|                      |                              |             | 回   | 人   | 回   | 人   | 回    | 人    | 回   | 人   | 回    | 人   | 回    | 人    | 回               | 人    | 回               | 人    | %     | %     |  |
| 教育<br>研究<br>班        | 研修講座(情報・科学を除く)＊              |             | 1   | 4   | 10  | 215 | 10   | 279  | 7   | 142 | 10   | 221 | 7    | 570  | 45              | 1431 | 47              | 1210 | 95.7  | 118.3 |  |
|                      | うち他団体との共催講座                  |             | 0   | 0   | 0   | 0   | 6    | 180  | 1   | 22  | 3    | 77  | 2    | 431  | 12              | 710  | 2               | 95   | 600.0 | 747.4 |  |
|                      | 上記以外で開催した研修会等                |             | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0   | 0    | 0   | 0    | 0    | 0               | 0    | 5               | 31   | 0.0   | 0.0   |  |
|                      | その他相談(TEL,メール等)              |             | 0   | 0   | 0   | 0   | 0    | 0    | 0   | 0   | 0    | 0   | 0    | 0    | 0               | 0    | 1               | 22   | 0.0   | 0.0   |  |
|                      | 教育情報化研修講座＊                   |             | 4   | 36  | 7   | 27  | 6    | 15   | 15  | 82  | 8    | 90  | 3    | 4    | 43              | 254  | 42              | 338  | 102.4 | 75.1  |  |
|                      | 情報教育主事の要請支援等                 |             | 4   | 79  | 11  | 54  | 14   | 85   | 7   | 47  | 8    | 29  | 10   | 199  | 54              | 493  | 62              | 650  | 87.1  | 75.8  |  |
|                      | 教科書センター利用閲覧数(人)              |             |     | 2   |     | 4   |      | 78   |     | 35  |      | 10  |      | 7    |                 | 136  |                 | 293  |       | 46.4  |  |
|                      |                              |             |     |     |     |     |      |      |     |     |      |     |      |      |                 |      |                 |      |       |       |  |
| 科学<br>技術<br>教育       | 理科研修講座＊                      |             | 1   | 35  | 2   | 18  | 4    | 48   | 2   | 20  | 6    | 50  | 0    | 0    | 15              | 171  | 15              | 166  | 100.0 | 103.0 |  |
|                      | 学校等の要請研修<br>(すべての参加者を含む)     |             | 0   | 0   | 2   | 85  | 3    | 190  | 0   | 0   | 0    | 0   | 1    | 110  | 6               | 385  | 14              | 831  | 42.9  | 46.3  |  |
|                      | 科学教育振興事業<br>(科学の祭典・科学教室等)(人) |             |     | 0   |     | 0   |      | 2400 |     | 0   |      | 673 |      | 1755 |                 | 4828 |                 | 5196 |       | 92.9  |  |
|                      | 理科教育の相談・支援(件)                |             |     | 24  |     | 22  |      | 10   |     | 15  |      | 18  |      | 11   |                 | 100  |                 | 67   |       | 149.3 |  |
|                      | 理科教材・物品の貸出(件)                |             |     | 1   |     | 9   |      | 4    |     | 8   |      | 4   |      | 9    |                 | 35   |                 | 33   |       | 106.1 |  |
|                      | 教育センター研修講座<br>(*印の合計)        |             | 6   | 75  | 19  | 260 | 20   | 342  | 24  | 244 | 24   | 361 | 10   | 574  | 103             | 1856 | 104             | 1714 | 99.0  | 108.3 |  |
| 教育<br>相談<br>班        | カウンセリングルーム<br>来室相談           | 新規相談<br>(件) |     | 45  |     | 20  |      | 14   |     | 14  |      | 23  |      | 15   |                 | 131  |                 | 152  |       | 86.2  |  |
|                      |                              | のべ相談<br>(件) |     | 51  |     | 62  |      | 60   |     | 63  |      | 72  |      | 69   |                 | 377  |                 | 454  |       | 83.0  |  |
|                      | 学校訪問相談(回)                    |             |     | 2   |     | 11  |      | 15   |     | 4   |      | 1   |      | 2    |                 | 35   |                 | 62   |       | 56.5  |  |
|                      | 電話相談(件)                      |             |     | 0   |     | 0   |      | 0    |     | 2   |      | 5   |      | 3    |                 | 10   |                 | 9    |       | 111.1 |  |
|                      | ソーシャルスキルトレーニング               |             | 0   | 0   | 5   | 26  | 5    | 23   | 5   | 25  | 5    | 22  | 0    | 0    | 20              | 96   | 16              | 90   | 125.0 | 106.7 |  |
|                      | ふれあいルーム<br>在籍人数              | 小学生<br>(人)  |     | 3   |     | 3   |      | 3    |     | 3   |      | 3   |      | 3    |                 | 18   |                 | 27   |       | 66.7  |  |
|                      |                              | 中学生<br>(人)  |     | 11  |     | 11  |      | 12   |     | 12  |      | 12  |      | 12   |                 | 70   |                 | 54   |       | 129.6 |  |
|                      | ふれあいルーム通級日数(日)               |             | 16  |     | 21  |     | 21   |      | 15  |     | 3    |     | 19   |      | 95              |      | 96              |      | 99.0  |       |  |
|                      | ふれあいルーム<br>通級のべ人数            | 小学生<br>(人)  |     | 33  |     | 36  |      | 34   |     | 29  |      | 4   |      | 22   |                 | 158  |                 | 169  |       | 93.5  |  |
|                      |                              | 中学生<br>(人)  |     | 63  |     | 50  |      | 46   |     | 38  |      | 6   |      | 23   |                 | 226  |                 | 423  |       | 53.4  |  |
|                      | ふれあいルーム学校復帰人数<br>(部分復帰を含む)   |             |     | 8   |     | 9   |      | 9    |     | 11  |      | 10  |      | 11   |                 | 58   |                 | 49   |       | 118.4 |  |
|                      | 教育団体・PTA・市民等の利用(人)           |             |     | 138 |     | 117 |      | 82   |     | 19  |      | 20  |      | 24   |                 | 400  |                 | 1726 |       | 23.2  |  |
| 教育センター事業の<br>参加・利用総数 |                              |             | 513 |     | 756 |     | 3383 |      | 543 |     | 1248 |     | 2823 |      | 9266            |      | 11922           |      | 77.7  |       |  |

※斜体の数字は、参加・利用総数には含まない。

※利用総数に大きく下回ったのは、退職校長会や市PTA連合会が利用しなくなったこと、育成活動の集会所を市民プラザにしたことが影響している。



# 青少年のための 科学の祭典 2012 柏崎刈羽大会



ふしぎ万華鏡

キャンドルづくり、アイスクリームづくり、ふしぎ万華鏡のほか、  
ミニ実験コーナーなど盛りだくさん！ 実験ショーもお楽しみに♡

デモ実験に使う廃てんぷら油を回収しています。 ペットボトル等に入れてお持ちください。

**期日 11月17日(土) 10:00~15:30**  
**会場 新潟工科大学**

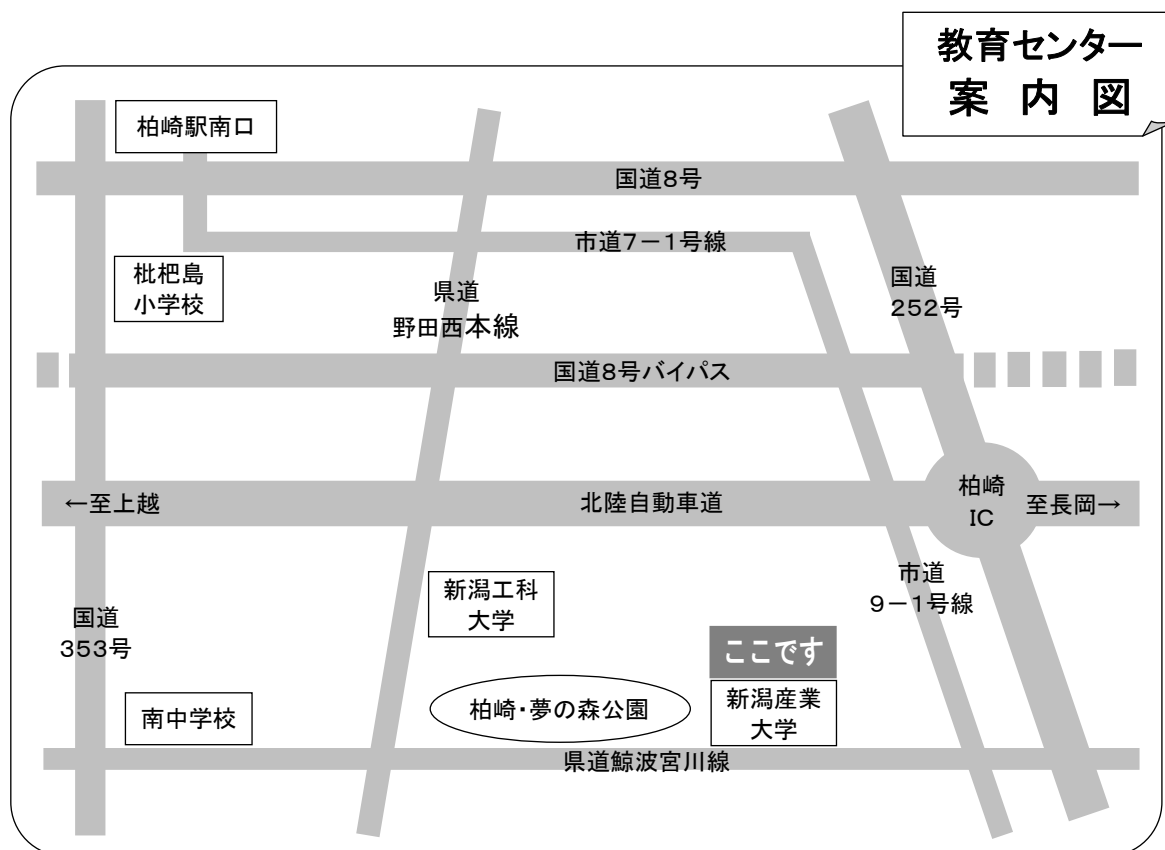
☆参加無料・申込不要☆

主催 柏崎市教育委員会・新潟工科大学

「青少年のための科学の祭典」柏崎刈羽大会実行委員会、(財)日本科学技術振興財団・科学技術館

主管 柏崎市立教育センター（問い合わせ：直通20-0212）

後援 刈羽村教育委員会、柏崎市刈羽郡学校教育研究会、文部科学省、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、  
NHK、日本物理教育学会、日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、日本科学教育学会、  
日本理科教育学会、日本地質学会、日本生物物理学会、(社)日本物理学会、(社)応用物理学会、(社)日本化学会、  
(社)日本機械学会、(社)日本アイソトープ協会、(社)日本理科教育振興協会、(財)日本私学教育研究所、(社)日本植物学会、  
(社)日本動物学会、(社)日本天文学会、(社)日本工学会、(社)電気学会



〒945-1355 柏崎市大字軽井川4803番地2（新潟産業大学キャンパス内）

※路線バスは、柏崎駅南口から新潟産業大学行きをご利用ください。

※車でお越しの方は、キャンパス内では徐行をお願いします。

### 教科書センター利用案内

柏崎刈羽の小・中学校で使用している教科書のほか、各教科書会社の小・中学校の教科書各2冊、高等学校の教科書各1冊を備え付けています。どなたでも閲覧することができるほか、小・中学校の教科書は、閲覧だけではなく貸出も行っています。各教科書会社の学習内容の取り扱いの比較、授業研究のための教材研究などに役立ててはいかがでしょうか。

教育センター代表TEL:0257-23-4591

代表FAX:0257-23-4610

E-mail:k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育研究班・情報教育TEL:0257-23-1168

E-mail:kec@kenet.ed.jp

教育研究班(科学技術教育)TEL:0257-20-0212

E-mail:kagaku@kenet.ed.jp

教育相談班(カウンセリングルーム)TEL:0257-32-3397

E-mail:soudan@kenet.ed.jp

教育相談班(電話相談)TEL:0257-22-4115

青少年育成センターTEL:0257-20-7601

E-mail:ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

教育情報支援システム URL:http://kedu.kenet.ed.jp

平成24年10月発行